



市民公開講座 ～ 第7回 骨髄移植を知ろう ～

with青森山田中学高等学校吹奏楽研究会「いのちのリレーコンサート」が開催されました

市民公開講座「骨髄移植を知ろう」も回を重ねること第7回、今回は11月14日の土曜日に、八戸市において開催されました。



今回は初めての県南地域においての開催でしたが、地元、八戸赤十字病院血液内科部長の沼岡英晴先生の司会で、「医師から」と題して県立中央病院副部長の小倉和外先生、「看護師から」と題して同じく4階西病棟無菌室の西川由夏看護師から、病気の仕組みや無菌室での療養のようすなどを絵や写真を使って具体的に説明していただきました。

また、骨髄移植推進財団の金井真知子コーディネーターからは、骨髄バンクの仕組みなどについて、わかりやすく説明していただきました。

後半は、日赤の中谷業務課長から献血についての説明をいただいた後、青森県学生献血推進連絡会で学生ボランティアとして活躍している神野剛司さんから、各地での活動の様子を伝えていただきました。

骨髄移植体験者からの体験談は、遠路、岩手県から駆けつけてくださった佐々木茂伸さんがお話してくださいました。佐々木さんは、県立中央病院で移植治療を受け、現在は岩手県で元気に福祉関係のお仕事をしていらっしゃいます。治療を通していただいた多くの人からの善意を、今度は仕事を通じて自分がお返しをしていきたいというお話しに、皆さん、とても感銘を受けたようすでした。

そして、今回もジョイントしてくれた「青森山田中学高等学校吹奏



楽研究会」は、ネプタ離子をモチーフにした曲を織り交ぜるなど、相変わらずのすばらしい演奏に、参加者の皆さんからは大きな大きな拍手が寄せられていました。



恒例のバス遠足に出かけました

9月27日(日)、七戸町の「東八甲田家族旅行村」へバス遠足に行きました。

当日はバス遠足日和、パーベキュー日和の快晴。県病を出発したバスは、紅葉にはちょっと早い田代平を經由し、第1目的地十和田市現代美術館へ。

美術館の目玉作品の「巨大なおばさん」と対面した後は、パンフレット片手に館内をぐるぐる。難解な現代美術にみな首をかしげたり、おどろいたり。芸術ってむずかしー。

芸術を堪能した後は、お待ちかねのパーベキュー。

こちらは慣れたもので、うちわを手に木炭と格闘しつつ、もう片方の手はビールをしっかりと握って、カンパイ。肉の焼けるのなんか待ってはられません。(次ページをご覧ください。)普段は真剣な表情の先生も、今日は医療器具をデレキに持ち替え、ひたすら肉を焼いてくれるのでした。あー、なんかその串の持ち方、マルクの針に見えちゃうなー。



● まろまろバス遠足

成田さんの写真レポート

出発



晴れ



まずは記念撮影

木の下で哲学する二人



バーベキュー～



誰から先に乗る？あの馬じゃんけんで決めましょうよ



ひたすら、飲みます



ひたすら、焼きます



ドアのカギかけたかしら！



情報・相談投稿コーナー まろまるのもろもろルーム

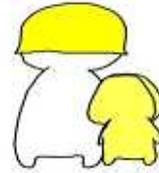


処置中の赤木先生と
それを見守る豊島班長

どれどれ
まかせなさい！



腕まくり



今年も無事終了。幹事さんご苦労様でした。



解散！
帰路につく、Oっぱらいの群れ

まろまる定例談話会（お茶会）にいらっしゃいませんか？

毎月第4日曜日午後2時から、県立中央病院病棟8階の食堂をお借りして、お茶会をしています。

普段なかなか聞きにくいことなども、患者同士、家族同士で気がねなくお話ししましょう。申込みは不要です。自由にご参加ください。



骨髄バンク情報（H21年10月末現在）

	全国	青森県
患者登録者数	1,365人	10人
ドナー登録者数	349,707人	2,856人
対象人口千人あたり	5.82人	4.46人(35位)

- 資料：(財)骨髄移植推進財団 -



ご寄付いただきました
久保恒明様
ありがとうございました。

投稿 会員の高坂行成さん（骨髄バンクボランティア説明員）からの投稿です。

昨年、自分の勤務する会社で毎年献血バスが来るので、その時に社員に説明し、数名の方に登録してもらいました。

その後、一人の方にお知らせが届き、つい最近骨髄提供をしてもらいました。そして、その患者さんからお手紙が来たそうです。

「家族の顔に笑顔が戻りました」と言う内容でした。嬉しいことです。

私は、単独で企業に対しての説明会も開催しています。今後もこのような機会を多く持ち、一人でも多くのドナーさんを集めて行きたいと思っています。

また、会員の中にも説明員が10名ほどいて、各地の登録会に参加して呼びかけています。患者の皆さんも安心して治療に向かってください。全国の仲間がドナーさんの募集を行っています。

まるまるからのいろいろなお知らせ

まるまるクリスマス会のお知らせ



プチ・クリスマス会を開催します。
チョットしたお菓子とお茶を用意します。
入院中の方々も、お気軽においでください。
今年も、サンタやトナカイくんが来てくれるという情報が (^_^)v



日時 12月20日(日)午後2時から

準備の手伝いが可能な方は、1時集合です。

場所 県病8階食堂

12月27日(日)の定例会(お茶会)はお休みします。



インフルエンザにご注意を

12月10日、青森県保健衛生課は、インフルエンザの患者数が3週連続で増加したと発表しました。大半が新型とみられるそうです。引き続き、流行警報が県内全域に出されたままで、「今後も患者の増加が懸念されるので、感染予防を徹底してほしい」と注意を呼びかけています。私たち患者のように基礎疾患がある場合は、新型インフルエンザに感染すると、症状が重くなる可能性がありますので、注意が必要です。

なお、基礎疾患がある大人へのワクチン接種は11月16日から開始されました。(1回3,600円)まだの方は、主治医の先生に相談してみましょ。

(以下は、県保健衛生課のホームページからの抜粋(概要)です。)

基礎疾患をお持ちの方や妊婦の方へ

必要時以外の外出を控えましょ

マスクを着用ましょ

ガーゼではなく、不織布の方がウィルス対策には効果的です。

手洗い・うがいを行いましょ

手洗いは指先、指の間～手首まで念入りに!

栄養・睡眠を十分にとりましょ

バランスのとれた食事と十分な睡眠で基礎体力をつけましょ。

適度な室内環境を保ちましょ

加湿器などで室内の適度な環境を。複数の方が触れる場所は、適宜拭き掃除をましょ。

薬の処方はこちらつけ医とあらかじめ相談しておきましょ

感染が拡大した場合に備えて、日頃使用しているお薬の処方について相談しておきましょ。

体調不良時の相談先を確認しておきましょ

体調不良(発熱など)時はかかりつけ医にスムーズに連絡ができるよう確認しておきましょ。

血液疾患と歩む患者・家族の会 まるまる

<事務局連絡先> 青森県立中央病院 血液内科 外来

TEL 017-726-8141 FAX 017-726-8083

〒030-8553 青森県青森市東造道2-1-1



県病HP <http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/hospital/kenbyo/ketsueki.html>

ブログ <http://maromaroaomori.cocolog-nifty.com>

